

ボランティア経験で知った喜び

中学・高校とミッションに通った姉が、とにかく毎日楽しそうだったんです。学校行事に熱心に取り組んで、家でも学校で何をしているか、目を輝かせて話してくれました。その姿を見ているうちに、私も次第に姉の学校に憧れを抱くようになりました。

中学でミッションに入学してからは、姉にならって、さまざまな学校行事に積極的に参加しました。初めてのことに挑戦するたび、自分の知識が広がっていくことが楽しかったです。中でも印象深かったのが、所属していた宗教委員会でのボランティア活動でした。6月の「花の日訪問」で老人福祉施設を訪問して、「元気で長生きしてください」と伝えながら花束を渡したら、入所者の皆さんが心から喜んでくださって、こちらも自

然とうれしくなりました。他人の喜びが自分の幸せにつながるボランティアの精神を実感した出来事でした。

そんな中学時代の経験は、高校でもボランティアを続けるきっかけになりました。中学とは違って、生徒が自主的に参加するので、活動に関わる方々との距離が近く、より深い交流ができたように思います。今も明治学院大学で学生による1日ボランティアに参加するなど、地域の皆さんのお役に立てるように頑張っています。

私はミッションでの6年間を通して、何事にも一生懸命取り組むことで、新しい出会いや喜びが見つけれられることを知りました。私がボランティアにめぐりあえたように、後輩のみんなもいろんなことにチャレンジして、自分の目標や打ち込めることを探してみてください。

明治学院大学社会学部社会学科1年

吉田 美佳子 さん

北陸学院中学校2015年度卒業

北陸学院高等学校2018年度卒業

中学では陸上競技部のほか、宗教委員会に所属し、生徒会の書記としても活躍。高校では特進コースで学び、目標の明治学院大学に推薦で合格した。

大学で「ミャンマー祭」のボランティアに参加し、留学生の方々と交流ができました。



中学時代に参加した
「花の日訪問」のボランティア。



未来を
見据えた
歩み

北陸学院中学校

1年

2年

3年

進学

陸上競技部

宗教委員会/ボランティア活動

生徒会書記
(生徒会だよりの作成)

北陸学院高等学校

1年

2年

3年

進学

進学 >>>

陸上競技部

ボランティア活動

(花の日訪問、収穫感謝訪問、赤い羽根募金)